
倅せは儂くも...

咲羽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

倅せは儂くも…

【Nコード】

N1224G

【作者名】

咲羽

【あらすじ】

死神と一人の少女が共に過ごした時間が存在^あった。けれど、そんな倅せは儂くも…

プロローグ(前書き)

変に矛盾しているところがあるかもしれませんが、そこはサラッと読み流してくださると嬉しいです…

プロローグ

20**年0*月30日

一死神

今日と同じ日付のあの日。幾年たっても思い出す。

その日は満月…いや少し端が欠けた月が空に上っていた。

辺りはやけにシンとしていて奇妙な夜だったことを覚えている。

。それは、その時の僕の心を表しているような…そんな気さえした。重くて、暗くて…。

だがその月は静寂に反してか否か、いつも以上に月明かりがやけに明るく感じた。まるで僕を嘲笑^{わら}っているかのように。

そんな夜に、僕と彼女は出逢ったんだ。

…いや、それは当たり前のことだったんだ。これが僕と彼女の運命^{さだめ}だったのだ。

だって僕は…

「僕は死神…水月深空、あなたの魂を頂に來ました」

「…え？」

死神。

彼女は人間で、僕は死神だったから。

僕は彼女の…水月深空の魂をかる死神だったのだから。

—あの時僕はどうしていたら…良かったのだろうか。

いつまでも心の奥に染み着いたように残る、彼女の笑顔…声…。

どうしたら忘れられる？

どうしたらこの気持ちを消すことができる？

何年経った今でも答えは見つからない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1224g/>

倅せは儂くも...

2011年1月11日15時27分発行